大阪警察病院医学雑誌投稿規定

１．編集目的

本誌は、医・歯・薬・看護学ならびに医療技術・病院管理などに関する総説・症例・統計等の学術論文、研修報告を掲載する。さらに前年における学会などの学術雑誌投稿論文・学術講演の表題なども掲載し、大阪警察病院の学術活動を集録する。投稿論文は、他学術機関紙に未発表のものを原則とする。毎年１回の発行とし、原稿の受付締め切り日は毎年7月末とする。

２．投稿者資格

原則として大阪警察病院の職員に限る。

３．投稿者条件

指導的立場にあり、論文の内容及び問い合わせに対して責任を有する著者を論文責任者とし、誓約書を用いて確認を行うこと。投稿者は、論文内容に影響を及ぼす可能性のある利益相反関係の有無を利益相反自己申告書に明記し、広報学術委員会に原本を提出すること。

４．倫理的配慮

「症例報告を含む医学論文及び学会研究会発表における患者プライバシー保護に関する指針」に準ずる。（平成16年4月6日（平成21年12月2日一部改正　平成27年8月28日一部改正）外科関連学会協議会）

５．掲載の採否

広報学術委員会および委員会が選出した査読者２名以上の査読により決定する。なお、査読により、原稿の加筆、修正、削除などを要請することがある。

６．掲載の順序

掲載の順序は、広報学術委員会において決定する。

７．執筆要綱

（体　　裁）原稿は和文または英文とする。Wordを使用し用紙サイズはA4とし、1頁20文字×20行で作成する。原稿の長さは原著については制限しない。症例報告については、図表・文献を含めた原稿の長さを12000字以内とする。なお図表は1個400字と換算する。

（表　　紙）①表題・分類、②所属機関・著者名、③原稿総枚数（図表写真を除く）、④図・表・写真のそれぞれ実数、⑤別刷希望数、⑥提出年月日、⑦共著の場合は連絡代表者名を記す。

（抄　　録）英文抄録（Abstract）は、半角文字（500語以内）とし、和文抄録（要旨）は、500字以内とする。それぞれに、３語以内のキーワードをつける。なお、英文抄録については、ネイティブ・チェックをうける。

（本　　文）本文の最初に、表題・所属機関・著者名を各行かえて記し、つぎにそれぞれの英文を併記する。

和文論文は、新かなづかい、口語体、ひらがなの横書きとする。漢字は原則として、常用漢字とする。外国人名，地名，薬品名は原語（活字体）で書き，日本語化している外来語はカタカナを用いる。薬品名は一般名を使用し，商品名はカッコ内に入れ（…®）とする。数量の記号はなるべく国際単位系による。動植物、微生物などのラテン語名、学名はイタリック体を用いる。略語は最初に用いるときは必ずフルスペルで表記すること。

原　　著：a.緒言またははじめに、b.材料と方法あるいは対象と方法、
c.成績または結果、d.考案または考察、e.引用文献

症 例 報 告：a.緒言またははじめに、b.症例、c.考案または考察、d.引用文献

の順序で記述する。

Presented by Medical*Online

（引用文献） 別紙に和文・英文の区別なく、引用順にならべて、一連番号をつけ、次の様式にて記載する（最大15編程度とする）。本文中の該当個所には、肩番号を付して照合すること。誌名の略記は、和文雑誌は省略しない。欧文雑誌はPubMedに従う（記載例参照）。

［雑誌］ 著者名（共著4名以上の場合は、最初の3名を書いた上で、「他」または「et al」とする）：論題. 誌名. 発行年（西暦），巻（号），開始頁-終了頁.

1）土井裕幸，新居英二，寺澤優代他：経気管支肺生検により診断した肺梗塞の１例. 日本呼吸器学会雑誌. 1999, 37(12), 974-978.

2）Faganello G, Belham M, Thaman R, et al: A case of primary cardiac lymphoma. Echocardiography. 2007, 24(8), 889-892.

［単行本］著者名：論題（章の見出し）. 編者名. 書名（シリーズ名）. 版数, 発行地, 発行所, 発行年, 開始頁-終了頁.

1）鳥　正幸，中尾量保：気管切除　①環状切除端々吻合. 幕内雅敏編. 内分泌外科の要点と盲点. 第2 版，東京，文光堂，2007, 140-142.

2）Yen C, Cortese NM: Rotaviruses. In: Long SS, Prober CG, Fischer M (eds). Principles and Practice of Pediatric Infectious Diseases. 5th edition, Philadelphia, Elsevier, 2017, 1122-1125.

（図・表・写真） 原稿最後尾に、挿入順にまとめる。図・表・写真の番号・説明は、各々直下に明瞭に記載する。原則として、カラー写真は掲載しない。但し、主文の図説上止むを得ない場合に限り、これを掲載する。費用は、実費の一部を著者負担とする。なお、他の著作物より図・表・写真をそのまま、もしくは修正を加えて引用するときは、原則として著作権規定に照らした引用許可が必要である。転載許諾は著者がとることとし、その出典を明らかにすること。

８．提出方法

①表紙、②和文要旨（500字以内）、③英文要旨（500 words以内）、④本文、⑤引用文献、⑥図および表の説明、⑦ 図（写真）および表とし、「①」「②～⑥」「⑦」にファイルを分け、「著作権譲渡書」「誓約書」「自己申告による利益相反（COI）報告書」（広報学術委員会ファイルよりダウンロード）を添付して提出する。

原稿はデジタルデータにて投稿すること。

９．著　作　権

本誌に掲載された論文著作権は大阪警察病院広報学術委員会に帰属する。

10．校　　正

著者校正とする。但し、１回に限る。

11．掲　載　料

掲載料は原則として無料、別刷は50部まで無料、それ以上は実費負担とする。

以上の投稿規定は、必要に応じ、広報学術委員会によって変更することがある。

原稿の提出先、投稿規定に関する問い合わせ先

〒543-0042　大阪市天王寺区烏ヶ辻2-6-40　大阪警察病院（TEL 06-6771-6051）
広報学術委員会

平成25年７月26日改正
平成26年９月20日改正
平成29年４月１日改正
令和２年７月１日改正
令和４年７月１日改正
令和７年１月１日改正

Presented by Medical*Online